

組合名等	相模川漁業協同組合連合会					酒匂川漁業協同組合					早川河川漁業協同組合					湯河原観光漁業協同組合					川崎河川漁業協同組合																												
	内共第1,18号、解禁日:6月1日										内共第3号、解禁日:6月1日										内共第4号、解禁日:6月1日										内共第6号、解禁日:6月4日										内共第12号、解禁日:6月1日								
解禁日の状況	遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均		遊漁者数	1人当たり尾数		平均																									
		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重		最多	平均	体長	体重																								
	450人	100尾	30尾	10~17cm	10~25g	380人	60尾	3~15尾	15cm	25g	91人	64尾	2尾	10cm	15g	4人	10尾	4~7尾	8cm	7g	50人	60尾	10尾	15cm	12g																								
解禁日以降の状況	《相模川》 釣り人 魚 影 遡上の型 上流部: 少ない 薄い 小さい 中流部: 多い 濃い 普通 下流部: 多い 濃い 小さい 大川原: 少ない 薄い 大きい 《中津川》 釣り人 魚 影 遡上の型 上流部: 多い 平常並み 小さい 中流部: 多い 平常並み 小さい 下流部: 平常並み 平常並み 小さい					・台風2号の北上により梅雨前線が活発化し大雨の予報が出たため、5月31日の夕方から三保ダムからの放流量も12m ³ から徐々に増え、1日には26m ³ と倍近くの放流量で10~15cm水量が多く各地区で苦戦していました。 ・特に谷ヶ地区はくみ上げ放流を行った事から遊漁者も期待していましたが、水量が多く釣りは出来ない状況でした。 ・全体的には釣れた場所ありましたが水量が多く追いが悪かったようです。					令和5年5月31日の夜半からの台風の影で午後8時30分に芦ノ湖湖尻水門を(4m ³ /秒)開放し放水した。その影響は6/1午前4時30分までは増水・濁りには影響は出なかったが、その後は濁流で釣りにならず、4時30分から5時30分まで釣りが出来た時間に釣ったのは僅かであったと聞いている。午後になって沈々釣りが出来た。					・大雨・台風により河川は乱れ気味 ・遡上量は多いが釣り人減少 ・水量が多いため水温も約1.2℃と低い					漁場 釣り人 サイズ 釣果 宇名根 8名 15cm~19cm 0~60尾 平瀬川河口 2名 13cm~19cm 2~15尾 宿河原 7名 13cm~20cm 4~15尾 東名上流 8名 13cm~17cm 0~10尾																												
漁法別の釣果	漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重		漁法	1人当たり尾数		平均の体長又は体重																									
		最多	平均				最多	平均				最多	平均				最多	平均				最多	平均																										
	友釣り	30尾	13尾	17cm		友釣り	53尾	6~10尾	16cm		友釣り	3尾	10尾	12cm, 15g		友釣り	-	-	-		友釣り	-	-	-																									
	毛針釣	20尾	10尾	12cm		毛針釣	50尾	30尾	12cm		毛針釣	64尾	2尾	10cm, 12g		毛針釣	20尾	13~15尾	12cm, 15g		毛針釣	-	-	-																									
	コログシ	120尾	70尾	12cm		コログシ	20尾	15尾	12cm		コログシ	-	-	-		コログシ	-	-	-		コログシ	60尾	10尾	12g																									
ドブ釣	25尾	10尾	12cm		ドブ釣	50尾	30尾	12cm		ドブ釣	-	-	-		ドブ釣	-	-	-		ドブ釣	-	-	-																										
水量と水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温	水量の動向		水温の動向		水温																								
	平年並み		平年並み		17℃	多い		低い		17℃	大增水、濁流		低い		18℃	多い		低い		12℃	平年並み		平年並み		23℃																								
今後の見通し	・天然遡上が順調なことから、今後の追加放流は気温上昇を確認しながら実施していきます。					・台風2号の影響により2日に大雨が降り丹沢湖上流域では350mm以上の雨で、丹沢湖全体が濁り2m近く増水し、川の流れも変化し回復には20日以上かかります。また、台風3号の発生により今後の進路によっては、大雨も予想されるため見通しは立っていません。					・早川河口出口で2月から5月まで毎日ユンボで掘削していたおかげで、濁っておりアユの遡上できる環境でなかった為非常に悪い。天然遡上は悪い為鮎の放流で補うほかない。よって今年の見通しは暗いものである。					・遡上量は期待できる					・遡上数も多いことと放流量も多いので釣果は安定している。今後も放流はするので期待できると思う。																												
前年との比較	・天然遡上は多いが、型は少し小さめでした。 ・アユルアーの区域を拡大したことによって、若年層や女性が多く見られました。					・昨年と比較すると大き目の成魚放流も行ったので、大きいので22cm程度のアユも各地で少しですが釣れていました。小さいのはオトリとして使えないようなものもありました。 釣り人については昨年度より多く見られました。 ・鮎イングも解禁され30名程度は見られました。					・台風2号の影響で昨年と比較にならないほど悪い。6月1日から台風では、これからどんどん台風が来るみたいで今年の鮎釣りはほとんど見通しがきかない。					・大きさは同じぐらい ・台風後のため釣り人は少ない					・この時期としてはサイズが大きいと思う。昨年よりは、魚が残っているようだ。 ・ルアーでの釣りもできるようになったので釣り人が増えると思う。																												
放流の状況	人工産		海産		-	人工産		海産		-	人工産		海産		-	人工産		海産		-	人工産		海産		-																								
	(実績)		800kg			1,816.7kg 122,700尾		-			330kg 37,731尾		200kg 19,567尾			-		200kg 25,000尾			-		220kg 25,000尾			-																							
	(予定)		5,000kg			7月上旬まで行う		-			400kg		-			100kg 15,000尾		-			100kg 7,000尾		-			-																							